

平成29年度 工学部 電気電子工学科 電子光情報コース(EH)
 <<2016年度以前入学者>>
 前期・通年科目重複履修許可願

学籍番号	
学年	
氏名	

重複履修を希望する科目を記入の上、左端の欄に○をつけてください

《2年生以上》

希望する科目に○	正規に履修する科目	再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件	
	水3	ワークショップ I (水3・水4)	実習主体の科目であり、実習を全て行った学生に対し、学力考査のみで単位を認定できる。	
	水4			
	金3・4	2年:電気電子工学基礎実験	コンピュータ基礎および演習 I (金3・4)	本科目は必修科目であるが、上級学年の同時時間帯に他の必修科目が開講されているため。対象学生には個別にレポートを課す。

[注意]

- 1.この重複履修許可願を提出することにより、重複履修が許可される可能性があります。
- 2.受付期間は4月1日(土)10:00~4月14日(金)10:00 提出先は2号館3階レポートボックス【締切厳守】です。
- 3.許可・不許可については、4月25日(火)10:00にUNIPAにて発表致しますので、必ず確認して下さい。
- 4.本用紙で許可された科目の履修登録は、東京千住キャンパス事務部で行います。履修可否の発表後に重複履修特別許可科目、重複可能な正規履修科目が登録されていることを各自確認してください。

平成29年度 工学部 電気電子工学科(EE)
 ≪2011年度以前入学者≫
 前期・通年科目重複履修許可願

学籍番号	
学年	
氏名	

重複履修を希望する科目を記入の上、左端の欄に○をつけてください

《2年生以上》

希望する科目に○	正規に履修する科目		再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件
	水3		ワークショップ I (水3・4)	実習主体の科目であり、実習を全て行った学生に対し、学力考査のみで単位を認定できる。
	水4			
	金3・4	2年:電気電子工学基礎実験 I	コンピュータ基礎および演習 I (金3・4)	本科目は必修科目であるが、上級学年の同時時間帯に他の必修科目が開講されているため。対象学生には個別にレポートを課す。

[注意]

- 1.この重複履修許可願を提出することにより、重複履修が許可される可能性があります。
- 2.受付期間は4月1日(土)10:00～4月14日(金)10:00 提出先は2号館3階レポートボックス【締切厳守】です。
- 3.許可・不許可については、4月25日(火)10:00にUNIPAにて発表致しますので、必ず確認して下さい。
- 4.本用紙で許可された科目の履修登録は、東京千住キャンパス事務部で行います。履修可否の発表後に重複履修特別許可科目、重複可能な正規履修科目が登録されていることを各自確認してください。

**平成29年度 工学部 環境化学科
前期・通年科目重複履修許可願**

学籍番号	
学年	
氏名	

重複履修を希望する科目を記入の上、左端の欄に○をつけてください

《3年生以上》

希望する科目に○	正規に履修する科目		再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件
	金3	3, 4年: 物理学 I	無機・分析化学実験(金3・4)	実験を全て実施済みでレポート未提出者に限り、期限内にレポートを提出することを前提に履修とみなす。
	金3	3, 4年: 生物物理学		
	金4	3, 4年: 環境化学総合演習 I		
	金3	3, 4年: 物理学 I	物理化学実験(金3・4)	実験を全て実施済みでレポート未提出者に限り、期限内にレポートを提出することを前提に履修とみなす。
	金3	3, 4年: 生物物理学		
	金4	3, 4年: 環境化学総合演習 I		
	火3・4	3, 4年: 物理実験 I	応用有機化学実験(火3・4)	実験を全て実施済みでレポート未提出者に限り、期限内にレポートを提出することを前提に履修とみなす。
	火3・4	3, 4年: 化学実験 I		
	火3	3, 4年: 数値解析学		
	火3	3, 4年: 地球環境科学		
	火3・4	3, 4年: 物理実験 I	応用生物化学実験(火3・4)	実験を全て実施済みでレポート未提出者に限り、期限内にレポートを提出することを前提に履修とみなす。
	火3・4	3, 4年: 化学実験 I		
	火3	3, 4年: 数値解析学		
	火3	3, 4年: 地球環境科学		

[注意]

- 1.この重複履修許可願を提出することにより、重複履修が許可される可能性があります。
- 2.受付期間は4月1日(土)10:00~4月14日(金)10:00 提出先は2号館3階レポートボックス【締切厳守】です。
- 3.許可・不許可については、4月25日(火)10:00にUNIPAにて発表致しますので、必ず確認して下さい。
- 4.本用紙で許可された科目の履修登録は、東京千住キャンパス事務部で行います。履修可否の発表後に重複履修特別許可科目、重複可能な正規履修科目が登録されていることを各自確認してください。

EF (H28以前) / EMP (H23以前)

平成29年度 工学部 機械工学科

EFコース《2016年度以前入学者》・Pコース《2011年度以前入学者》

前期・通年科目重複履修許可願

学籍番号	
学年	
氏名	

重複履修を希望する科目を記入の上、左端の欄に○をつけてください

《3年生以上》

希望する科目に○	正規に履修する科目		再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件
	月3	3年: 塑性加工法	機械工学実験実習 I (月3・4)	EF/Pコースの実験実習 I では、再履修する場合には、それまでの不合格テーマのみ受講すればよいことになっている。 前期・後期科目に分かれているが、実際には共通のテーマ群から適当なテーマを半数ずつ割り振っている。従って、前期と後期に実質的は差異はない。 そのため、前期科目を不合格となった学生には後期に不合格テーマの実験実習を行うように指導する。その結果、前期に重複する科目への出席が可能となる。
	月4	3年: 複素解析学 II		

[注意]

- 1.この重複履修許可願を提出することにより、重複履修が許可される可能性があります。
- 2.受付期間は4月1日(土)10:00~4月14日(金)10:00 提出先は2号館3階レポートボックス【締切厳守】です。
- 3.許可・不許可については、4月25日(火)10:00にUNIPAにて発表致しますので、必ず確認して下さい。
- 4.本用紙で許可された科目の履修登録は、東京千住キャンパス事務部で行います。履修可否の発表後に重複履修特別許可科目、重複可能な正規履修科目が登録されていることを各自確認してください。

**平成29年度 工学部 情報通信工学科
前期・通年科目重複履修許可願**

学籍番号	
学年	
氏名	

重複履修を希望する科目を記入の上、左端の欄に○をつけてください

《2年生以上》

希望する科目に○	正規に履修する科目		再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件
	月3・4	2年:情報通信基礎実験	コンピュータ基礎および演習 I (月4・5)	対象者は両科目の担当教員の指示を必ず確認すること。 【試験日の調整】コンピュータ基礎および演習Iの試験日は実験を休んで受験すること。そして、必ずその分の補修実験を受けること。

《3年生以上(2013年度以降カリキュラム)》

希望する科目に○	正規に履修する科目		再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件
	金3・4	3年:情報通信工学実験	基礎プログラミングおよび演習 (2013年度以降・金3・4)	対象者は両科目の担当教員の指示を必ず確認すること。 【試験日の調整】基礎プログラミングおよび演習の試験日は実験を休んで受験すること。そして、必ずその分の補修実験を受けること。

【注意】

- 1.この重複履修許可願を提出することにより、重複履修が許可される可能性があります。
- 2.受付期間は4月1日(土)10:00~4月14日(金)10:00 提出先は2号館3階レポートボックス【締切厳守】です。
- 3.許可・不許可については、4月25日(火)10:00にUNIPAにて発表致しますので、必ず確認して下さい。
- 4.本用紙で許可された科目の履修登録は、東京千住キャンパス事務部で行います。履修可否の発表後に重複履修特別許可科目、重複可能な正規履修科目が登録されていることを各自確認してください。